

令和3年度 森林環境譲与税の使途状況

事業区分	事業名	事業の内容	事業総額	税導入の効果
意向調査	森林経営管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理に関する意向調査を実施。 (場所：豊野の一部地区) ・令和2年度意向調査の実施箇所について、森林所有者から経営管理委託のあった森林について、森林経営計画の策定を行った。 (場所：笹目地区) 	3,978千円	<ul style="list-style-type: none"> ・意向調査の実施により、森林管理の把握が確認できた。 ・経営管理が行われていない森林について、森林経営計画への移行により、今後、森林整備が推進されることとなった。
私有林の整備	森林経営管理事業	①森林緊急間伐実証実験業務 道路沿いの森林整備として支障木を伐採し、森林環境譲与税の看板を設置した。 場所：小森地内0.05ha、北地内（一部）0.74ha	6,428千円	インフラ施設周辺の森林整備を実施することで、台風等の自然災害による被害の未然防止が図られるとともに、事業PR効果により未整備森林の解消が図られる。
		②里山竹林整備実証実験業務 管理が行われていない荒廃した竹林を伐採し、伐採後に広葉樹の植栽を実施した。また、森林環境譲与税の看板を設置した。 場所：吉川地区0.02ha、竹部地区0.14ha		荒廃した竹林の整備を実施することで、里山林の有していた水源涵養機能や生物多様性保全機能等の回復が図られる。また、事業PR効果により、里山化に向けた整備が推進される。
公有林の整備	森林経営管理事業	針広混交林設置事業 町有林を活用して、針広混交林モデル林を設置した。 設置内容：町有林、ヒノキ45年生、設置面積0.40ha、 実施内容：森林調査、列状間伐、作業道設置 設置場所：旧加茂川町上田西地内	1,485千円	針広混交林モデル林の設置により、列状間伐を行い、林内に広葉樹の侵入を促進するような施業方法等を森林所有者に具体的な提案をすることで、森林管理が推進されることを期待できる。
基金積立（森林整備等）	森林経営管理事業	森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査並びに森林資源調査及び森林整備に備えた積立	509千円	基金積立と今後譲与される森林環境譲与税とあわせ、意向調査を行い、森林環境整備等を推進していく。
計			12,400千円	